

2025年12月22日 交通たび企画「めーぶる」

## 【伊賀鉄道×和歌山みかん】 忍者列車が「お座敷」に変身!?

### 畳でゴロゴロ、伊賀と和歌山の魅力を再発見する「#おざたび」開催

～2026年1月7日より募集開始!先着順で楽しむ、冬のあったか「お座敷列車」～

交通たび企画「めーぶる」(和歌山県和歌山市)は、伊賀鉄道イベント

「伊賀と和歌山の意外なコラボに忍者だってなんじゃこりゃ～! 五感でわくわく!お座敷列車のたび #おざたび」を、2026年1月31日(土)に開催いたします。

本イベントは、名物車両「忍者列車」の車内に畳を敷き詰め、靴を脱いでくつろげる「非日常空間」を創出する企画です。和歌山県の特産品「みかん」を味わいながら、いつもとは違う視点で伊賀の風景をゆったりと楽しむ、新しい鉄道旅をご提案します。

#### 【3つの押しポイント】

##### 1. いつもの「忍者列車」が、旅館のような「お座敷」に!

車内の床に「置き畳」と座布団を敷き詰め、土足厳禁とすることで、リラックスできる和の空間を創出します。座席に座るのとは違い、低い目線から眺める伊賀の田園風景や街並みは、新鮮な発見に満ちています。

##### 2. 旅の道中は「クイズ仕立て」!

本イベントは、単なる移動ではなく、道中全てがポイント制の「4択クイズ大会」として構成されています。車窓から見える景色やランドマークに関する問題から、和歌山×伊賀をテーマにした問題まで、次々と出題されるクイズに挑戦しながら目的地を目指す、エンターテインメント性あふれる列車の旅です。

##### 3. 「和歌山みかん」を五感で堪能(味覚・嗅覚)

伊賀と和歌山の地域コラボとして、旬の和歌山県産みかんが登場します。

- 「香り」の体験:みかんの爽やかな香りを活用した演出で、癒やしの香りをご提供いたします。
- 「利き」みかん:数種類の和歌山みかんを食べ比べ、品種による味の違いを当てる「利きみかん」も実施いたします。これもクイズの一環としてお楽しみいただけます。

【開催概要】

- イベント名:伊賀と和歌山の意外なコラボに忍者だってなんじゃこりゃ〜! 五感でわくわく!お座敷列車のたび #おざたび
- 開催日:2026年1月31日(土)
- 集合場所:伊賀鉄道 上野市駅
- 集合時間:13:45
- 運行スケジュール:
  - 往路:上野市駅 → 伊賀神戸駅
  - 復路:伊賀神戸駅 → 上野市駅
  - 解散:15:30頃
- 定員:42名(各車両21名)
- 参加費:無料(実証実験イベントのため)



※車内には運営費支援のための募金箱を設置いたします。温かいご支援をよろしくお願いたします。

- 参加条件:イベント後の「簡単なアンケート」にご協力いただける方
- 申込方法:以下のURL(Google フォーム)よりお申し込みください。
  - 受付開始:2026年1月7日(水)
  - 受付方式:先着順(定員に達し次第終了)
  - 申込URL: <https://forms.gle/toNLV56LpGRevIcF7>
  - 参加される人数分のお申し込み(フォーム入力)が必要です。

主催:和歌山大学 交通たび企画「めーぶる」  
後援:伊賀線活性化協議会  
お問い合わせ: chartertrain.wu@gmail.com

イベントの詳細やお問い合わせは  
ホームページをご確認ください  
<https://mitus.jp/t/Maple-CharterTrain/>



## 【団体概要・活動目的】

### 公共交通の新たな価値を問う。学生主体の「貸切列車」実証実験プロジェクト

#### ■ 活動概要

交通たび企画「めーぷる」(和歌山大学クリエプロジェクト)は、公共交通を貸し切り、移動空間そのものを観光コンテンツとして再定義する学生プロジェクトです。

一般的なパッケージ旅行とは異なり、柔軟な発想で「ダイヤ調整」から「商品開発」「広報・集客」「運行管理」までを一貫して行うのが特徴です。これまでも鉄道事業者と協働し、貸切イベント列車を成功させるなど、着実に実績を積み重ねています。

教室での学習にとどまらず、実社会での実践を通じて「0 から 1」を生み出すプロセスを重視しています。



#### ■ 活動の目的:観光コンテンツ創出の実証実験

本プロジェクトの核心は、単に列車を走らせることではなく、「移動手段 (Mobility)」を「目的地 (Destination)」へと転換させ観光コンテンツ化するための実証実験 (Proof of Concept) にあります。

##### 1. 観光資源の再発掘と価値検証

地域性や路線の特色を活かした企画(例:沿線地域とのコラボレーション、車内空間の演出)を実施し、それが「対価を支払うに値する観光商品」として成立するかを市場で検証します。

##### 2. 高度なマネジメント能力の実装

外部企業(鉄道会社等)との折衝や、有償イベントにおける顧客対応、不測の事態へのリスクマネジメントを通じて、実社会で通用する私たち学生の課題解決能力を養います。

私たちは、「観光=幸せづくり」という理念のもと、鉄道という公共インフラを活用した新たな体験価値の創出に挑戦し続けています。

## 【本件に関するお問い合わせ先】

交通たび企画「めーぷる」(国立大学法人和歌山大学学生自主創造支援部門クリエ)

代表:陣野 大誠 担当:林田・陣野 Mail: chartertrain.wu@gmail.com